

発表論文・論説一覧

著：著書 ○：査読付 ☆：招待

1978年～1986年まで（所属：東京大学学生）

	論文名	著者	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月
著	住戸の内と外の関係に関する研究	小林秀樹	卒業論文	東京大学	建築学科	1976年12月
	集合住宅における「表出」と生活領域	小林秀樹 友田博通 鈴木成文	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.1179～1980	1979年9月
	住戸まわりにおける生活領域の連続性と重合	友田博通 小林秀樹 鈴木成文	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.1177～1978	1979年9月
	共有領域論	小林秀樹	修士論文	東京大学工学 系研究科	建築学専攻	1980年2月
	都市型低層集合住宅の計画設計手法に関する研究	鈴木成文 (注)欄外	調査研究期報	日本住宅公団	小林研究協力 No.64 pp.1～12	1980年6月
	共有領域の形成過程	小林秀樹 鈴木成文	日本建築学会 関東支部研究 報告集	日本建築学会	計画系 pp.289～292	1980年7月
	「表出」による領域の強化	小林秀樹 友田博通 鈴木成文	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.769～770	1980年9月
	空間学習による生活領域の形成	友田博通 小林秀樹 鈴木成文	日本建築学会 大会梗概	日本建築学会	計画系 pp.767～768	1980年9月
	○ 集合住宅における共有領域の形成に関する研究—その1 共有領域の構造	小林秀樹 鈴木成文	日本建築学会 論文報告集	日本建築学会	第307号 pp.102～111	1981年9月
	高層廊下型住宅における共有領域の形成	小林秀樹 川口 晋	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.1279～1280	1981年9月
	高層廊下型住宅における領域形成と排他感	川口 晋 小林秀樹	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.1281～1282	1981年9月
	高層住宅における共有領域の形成	小林秀樹 川口 晋 鈴木成文	日本建築学会 関東支部研究 報告集	日本建築学会	計画系 pp.169～172	1982年7月
	高層住宅における共有領域の形成条件に関する考察	小林秀樹 川口 晋 鈴木成文	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.1087～1088	1982年8月
	高層住宅における共有領域形成と排他的領域感の関連に関する考察	川口 晋 小林秀樹 鈴木成文	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.1089～1090	1982年8月
○ 集合住宅における共有領域の形成に関する研究—その2 建築形態の影響	小林秀樹 鈴木成文	日本建築学会 論文報告集	日本建築学会	第319号 pp.121～131	1982年9月	
☆ 共有領域の構造—住居集合の論理を追求する—	鈴木成文 小林秀樹	季刊カラム	新日本製鐵株 式会社	No.87 pp.35-42	1983年1月	

○	集合住宅における近隣関係と生活領域に関する研究	小柳津醇一 友田博通 小林秀樹	新住宅普及会 住宅建築研究 所報	財団法人 新住宅普及会	第9号 pp.87~100 3章・4章担当	1983年3月
	共有領域の概念	小林秀樹 鈴木成文	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.1217~1218	1983年9月
	住居の形態と共有領域－既成住宅地における共有領域研究・1－	川口 晋 小林秀樹 鈴木成文	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.1149~1150	1984年9月
	共有領域の性質－既成住宅地における共有領域研究・2－	小林秀樹 川口 晋 鈴木成文	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.1151~1152	1984年9月
	住宅計画研究の方法と変遷に関する考察	高田泰久 小林秀樹	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.1037~1038	1984年9月
	間取りの地方性	小林秀樹	Housing today	全建連	156号 p.6	1984年12月
著	住居集合における共有領域の形成に関する研究	小林秀樹	博士論文	東京大学工学 系研究科	建築学専攻	1985年3月
○	住居における対社会性の変遷と構造	鈴木成文 小林秀樹 菊地成朋 他	新住宅普及会 住宅建築研究 所報	財団法人 新住宅普及会	第11号 pp.145~157 2章・3章担当	1985年3月
著	論としての建築計画研究 (分担)VI章「計画研究の方法と理念」	研究史WG 小林秀樹	同名研究協議 会資料集	日本建築学会 建築計画委員会	分担執筆 VI章 pp.83~105	1985年9月
	帰属集団の認識と共有領域－既成住宅地における共有領域研究・3－	小林秀樹 鈴木成文	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.105~106	1985年9月
	続き間型住宅とLDK型住宅の階層的意味－現代住宅におけるライフスタイル的階層論1－	宮本佳明 小林秀樹 鈴木成文	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.13~14	1985年9月
☆	共有領域－住居集合の生活論理を求めて－	小林秀樹	建築文化	彰国社	Vol.40, No.470 pp.147~148	1985年12月
☆	住まいの戦後史ノート(特集:日本の住居1985－布野修司他編)	小林秀樹 松村秀一 黒野弘靖 宮本佳明 他	建築文化	彰国社	Vol.40, No.470 pp.103~121	1985年12月
☆	家族の団らんとプライバシー(特集:現代の住生活の問題－小澤紀美子編)	小林秀樹	家庭科教育	家庭教育社	60巻 9号 pp.73~83	1986年7月
著	さらばLDK－FFライフが住まいの常識を変える－	住環境研究 所 編	同名单行本	住環境研究所	監修 87頁	1986年10月

(注)「都市型低層集合住宅の計画設計手法に関する研究」を実施した研究グループは、その後ハウジングスタディグループと呼ばれ定期的に会合をもった。小林秀樹の成果は、同グループが実施した調査に負うところが大きい。

<ハウジングスタディグループ>

鈴木成文・杉山茂一・服部岑生・初見学・小柳津醇一・畑聰一・荒川千恵子・友田博通・小林秀樹・高橋文雄  
現代日本住居論(平6)時に参加：在塚礼子・曾根陽子・長沢悟・戸部栄一・菊地成朋・高岡えり子・花里俊廣

1987年～1996年（所属：建設省建築研究所 第5研究部建築計画研究室） 著：著書 ○：査読付 ☆：招待

	論文名	著者	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月
☆	LDKプランは本当に日本人の暮らしに適しているか	小林秀樹	住まいの設計	サンケイ出版	Vol.27 No.303 pp.174～178	1987年 5月
著	都市の住態－社会と集合住宅の流れを追って－	初見学 小林秀樹 他	同名单行本	長谷川工務店 記念刊行	共著 208頁	1987年 8月
	試論：流行的視点からみたライフスタイル考察	宮本佳明 小林秀樹 鈴木成文	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.137～138	1987年 8月
	居住経歴階層からみた都営居住者の住様式－ライフスタイル的階層論2－	小林秀樹	日本建築学会 大会演梗概集	日本建築学会	計画系 pp.139～140	1987年 8月
	国際的視点からみた日本の計画研究－集合住宅計画分野を中心として－	小林秀樹	国際的視点から見た計画研究	日本建築学会 建築計画・農村計画委員会	研究協議会資料 pp.22～25	1987年 8月
☆	日本の集合住宅史	小林秀樹	SPACE &	三菱レーヨン	No.8 pp.3～6	1987年 9月
	日本の住宅技術の流れと展望－戦後の集合住宅技術を中心として－	三村由夫 編 小林秀樹 他	同名報告書	日本住宅総合センター	分担執筆 5章 4 pp.165-188	1988年 1月
著	特集・集住の計画学	鈴木研究室 小林秀樹 編	建築文化	彰国社	Vol.43, No.497 pp.21～126	1988年 3月
☆	住様式の消費階層論－高度産業社会における様式の波及過程を考える－	小林秀樹	季刊カラム	新日本製鐵株式会社	No.109 pp.29～33	1988年 7月
	領域論による公私分化の研究に向けての方法の検討－住様式の領域論的研究・その1－	小林秀樹 沢田知子	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.207～208	1988年 9月
	住様式の地方性と階層性の総合的把握について－地方都市における新築戸建住宅の間取りの分析－	小林秀樹	「日本住宅の規模と質を考える」所収	日本建築学会 農村計画委員会	研究協議会資料 pp.62～63	1988年 9月
☆	都市化社会における住意識の形成プロセス	小林秀樹	建築研究成果 撰あらか	建築研究振興協会	第6集 pp.1～12	1988年 11月
☆	キャラクタープラン－住都公団のモデルプロジェクト－	小林秀樹	住サイエンス	創樹社	第8号 pp.48～52	1989年 3月
☆	親子同居の動向と二世帯住宅	小林秀樹	住宅	日本住宅協会	Vol.38 pp.2～9	1989年 3月
○	「型」の崩壊と生成－体験記述に基づく日本住居現代史と住居論－	鈴木成文 ハウジングスタ ディグループ	住宅建築研究 所報	住宅総合研究 財団	第15号 pp.85-96	1989年 3月
☆	超高層住宅	小林秀樹	建築文化	彰国社	Vol.44, No.511 pp.182～183	1989年 5月
著	集合住宅計画研究史 (分担)8章「計画研究の方法と理念」	日本建築学 会 編	同名单行本	丸善	分担執筆 pp.175～218	1989年 7月
☆	住まい方からみた快適性－個人の主観を大切にしたい快適空間づくり	小林秀樹	住サイエンス	創樹社	第10号 pp.76～81	1989年 9月

☆	住まいの近代化の構造－産業社会と日本文化の相克－	小林秀樹	「すまいの近代化論」所収	日本建築学会 建築計画委員会	研究協議会資料 pp.68～71	1989年9月
	伝統の良さを見直してみませんか	同右編集部 小林取材協力	週刊住宅情報	リクルート	9月27日号 pp.13-23	1989年9月
	住宅の平面型と「場の支配」の対応構造－住様式の領域論的研究・その2－	小林秀樹 沢田知子	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.67～68	1989年10月
	イス座系家具導入過程と起居様式の変容パターン－ライフヒストリーに基づく現代住様式形成過程の考察(1)	沢田知子 柴田安英 小林秀樹	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.183～184	1989年10月
	農家系のしつらえ方式と「公私室型」プラン－ライフヒストリーに基づく現代住様式形成過程の考察(2)	柴田安英 沢田知子 小林秀樹	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.185～186	1989年10月
	三世同居住宅の平面計画論－住み方の時間的変化を中心に－	小林秀樹	関東支部研究報告	日本建築学会	計画系 pp.125～128	1990年1月
	間取りの変化を先取りしたプランを選ぶ	同右編集部 小林取材協力	週刊住宅情報	リクルート	3月11日号 pp.45-51	1990年3月
	親子同居の動向と二世帯住宅	小林秀樹 講演記録	バイ・スリー	旭化成3階住宅研究会	Vol.5 pp.3-6	1990年3月
☆	老人はどこで誰と暮らすか－居住形態の動向と技術開発の課題－	小林秀樹	建築技術	建築技術	No.467 pp.198～204	1990年4月
☆	都市住宅の動きを読む－1990年代の課題－	建築研究所 建築計画G	季刊カラム	新日本製鐵株式会社	共著 No.116 pp.21～32	1990年4月
編	特集：新しい子供の空間	小林秀樹 (編集・執筆)	すまいろん	住宅総合研究財団	No.15 夏号 pp.26～33	1990年7月
☆	History of flat housing in Japan Seminar on Urban Housing Strategy	H.Kobayashi	Proceedings of seminar	インドネシア 人間居住研究所	pp.1～10	1990年9月
	居住者の階層と「場の支配形態」の対応構造－住様式の領域論的研究その3	小林秀樹 沢田知子	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	計画系 pp.147～148	1990年10月
☆	from 建築計画 to デザイン	小林秀樹	建築雑誌	日本建築学会	Vol.1305 p.66	1990年10月
☆	コミュニティスタイル・ハウジングに向けて	小林秀樹	建築研究成果 撰あらか	建築研究振興協会	第8集 pp.67～70	1990年11月
著	共同住宅の将来像に関する調査研究(分担)2章(共同住宅の歴史的変遷)	調査研究委員会	同名報告書	常陽産業開発センター	分担執筆第2章 pp.18～38	1990年12月
	長屋の発想	同右編集部 小林取材協力	週刊住宅情報	リクルート	1月30日号 pp.19-23	1991年1月
	集合住宅づくりの新しい展開を求めて(分担) 討論のテーマ:次世代の集合住宅像を求めて	集合住宅フォーラム 編 (主査:小林)	第3回集合住宅フォーラム資料	日本建築学会	分担執筆 pp.49-52	1991年2月
著	新都市居住の時代－集住の計画学Ⅱ	小林秀樹 編 瀬尾文彰 初見学 他	建築文化	彰国社	Vol.46, No.533 pp.25～136	1991年3月

☆	快適な住宅の空間計画について－高齢者同居住宅を中心に－	小林秀樹	IBEC	住宅建築・省エネルギー機構	Vol.11-6, No.63 pp.3～8	1991年3月
	建築計画分野のネットワーキング (分担)古い建築計画学の新しい展開	建築計画部 会編(主査: 小林)	同名報告書	日本建築学会 関東支部 建築計画部会	分担執筆 pp.33～35	1991年3月
☆	二世帯住宅の動向と将来展望	小林秀樹	ベース設計資 料	建設工業調査 会	No.53 pp.21～26	1991年5月
著	健康快適住宅宣言	健康で快適な 住宅研究会	同名单行本	ケイブン社	分担執筆 pp.5～11	1991年5月
☆	サクセスストーリー崩壊後の都市住宅ビ ジョン	小林秀樹	CRI	長谷工コーポ レーション	No.156 pp.10～13	1991年8月
	住居における子供の生活領域について の基礎的検討－住様式の領域論的研究・その4－	小林秀樹	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	分冊E 計画系 pp.153～154	1991年9月
著	建築技術別冊:これからの集合住宅計 画手法のすべて	三村由夫 小林秀樹 住都公団 編	同名单行本	建築技術	編著 277頁	1991年11月
☆	新旧住民の心の調和をはかる住宅開発	小林秀樹	ニュー茨城	常陽産業開発 センター	No.267 pp.52～53	1992年1月
編	特集:都市の共同空間	小林秀樹 (編集・執筆)	すまいろん	住宅総合研究 財団	No.21 冬号	1992年1月
	長寿社会における居住形態の動向－地 域定住ハウジングについて－	小林秀樹	一日建研テキ スト	営繕・建築研 究振興協会	pp.1～27	1992年2月
著	集住のなわばり学	小林秀樹	同名单行本	彰国社	単著260頁	1992年8月
	分譲集合住宅の平面型の変遷－集合 住宅の発達図式に関する研究－	小林秀樹	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	E計画系 pp.259～260	1992年8月
	集和の集合住宅史(10) 地方における 集合住宅の展開	小林秀樹 他 (司会・編集)	住宅	日本住宅協会	VOL.41 pp.50～65	1992年8月
	大都市でも安心住み続けられる地域定 住ハウジング構想	小林秀樹	週間住宅情報	リクルート	9月9日号 p.87	1992年9月
	熊本県営保田窪第1団地(〈特集〉集合 住宅作品を解析する)	山本理顕 小林秀樹 初見 学	建築雑誌	日本建築学会	No.1332 pp.28-31	1992年9月
編	特集:リビングルームのゆくえ	小林秀樹 (編集・執筆)	すまいろん	住宅総合研究 財団	No.24 秋号	1992年10月
☆	長寿社会における住宅供給の方法とそ の可能性	小林秀樹	建築研究成果 撰あらか	建築研究振興 協会	第10集 pp.213～228	1992年11月
☆	長寿社会の住宅づくり	小林秀樹	筑波の友	STEP	pp.9～11	1992年11月
	集和の集合住宅史(13) 多様性と共同 性の調和を求めて	小林秀樹 他 (司会・編集)	住宅	日本住宅協会	VOL.41 pp.74～90	1992年11月

	居住環境における人間の領域行動	小林秀樹	人間・環境学 会誌	人間環境学会	創刊号 pp.6~12	1992年11月
☆	大正期からの間取りの変遷	小林秀樹	CITY & LIFE	第一住宅建設 協会	27号 pp.9~15	1993年3月
☆	長持ちする住宅ほど価格が安くなる方法—分譲と賃貸の枠を越えた二段階利用権分譲方式—	小林秀樹	建築文化	彰国社	5月号 pp.168~168	1993年5月
☆	公営住宅の住環境づくりのゆくえ	小林秀樹	ベース設計資 料	建設工業調査 会	63号建築編 pp.8~14	1993年5月
	茨城県住宅の住戸プランの検討	荒川千恵子 小林秀樹	茨城大学教育 学部紀要	茨城大学	第42号 pp.145~161	1993年5月
	建築学における都市住宅研究の転機	小林秀樹	建築雑誌年報	日本建築学会	増刊 pp.36~37	1993年9月
	集合住宅計画の地方性	小林秀樹	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	E計画系 pp.181~182	1993年9月
○	二段階利用権分譲方式によるアフォーダブルな住宅供給—価格低減の理論的枠組み—	小林秀樹 佐野勝則	都市住宅学	都市住宅学会	第3号 pp.65~68	1993年9月
著	居住環境における新しい共同空間	瀬尾文彰 小林秀樹 他	同名单行本	日本住宅総合 センター	共著 244頁 小林執筆 147頁	1993年10月
編	特集:新・住宅双六	小林秀樹 (編集・執筆)	すまいろん	住宅総合研究 財団	No.29 冬号	1994年1月
☆	研究への期待が高まる時代	小林秀樹	都市住宅学	都市住宅学会	5号 pp.49~51	1994年1月
著	現代日本住居論	鈴木成文 ハウジングスタ ディグループ	同名单行本	放送大学教育 振興会	分担執筆 2章 pp.18-27 6章 pp.56-63	1994年3月
☆	長寿社会における住宅政策のビジョン—地域定住ハウジング構想—	小林秀樹	ベース設計資 料	建設工業調査 会	68号建築編 pp.11~17	1994年5月
☆	子どもの聖域「なわばり」が教える好ましい住宅地	小林秀樹	月刊高層住宅	有朋社	328号 pp.18~19	1994年5月
☆	便利な場所に集合住宅を建てて住もう	小林秀樹	筑波の友	step	98号 pp.2~5	1994年8月
著	日本の住宅がわかる本	豊かな住生 活を考える会	同名单行本	PHP研究所	分担執筆 2章 pp.60~111	1994年8月
	脱・使い捨ての新型定借	小林秀樹 (取材記事)	日経アーキテ ンチュア	日経BP社	503号 pp.148~152	1994年10月
	利用権分譲方式による集合住宅の利用コストの低減—建築からの住宅改革	小林秀樹	建築文化	彰国社	Vol.49,N0.577 pp.135	1994年11月
☆	利用権分譲方式による集合住宅の利用コストの低減	小林秀樹	建築研究成果 撰あらか	建築研究振興 協会	第12号 pp.19~26	1994年11月
☆	利用権型コーポラティブハウジングの実践	小林秀樹	全国コープ住 宅フォーラム誌	コープ住宅推 進協議会	'95フォーラム pp.37~42	1995年2月

○	現代住居における場の支配形態－住居における生活領域に関する研究その1	小林秀樹	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	468号 pp.65～74	1995年2月
○	東アジア諸国における都市集合住宅の近代化過程(1)(林建平他・中国建築技術発展研究中心調査協力)	藤田 忍 小林秀樹 友清貴和 他	住宅総合研究 財団研究年報	住宅総合研究 財団	21巻 pp.157～168	1995年4月
☆	家族のテリトリーと住宅の空間構成	小林秀樹	建築雑誌	日本建築学会	Vol.1373 pp.36～37	1995年6月
☆	建築計画の立場からみた仮設住宅	小林秀樹	「災害・住まい・心」	日本建築学会 都市計画委員会	シンポジウム資料 pp.111～113	1995年6月
	つくば方式の基本的仕組みについて－つくば方式によるスケルトン型住宅の計画 その1－	佐野勝則 小林秀樹 藤本秀一	日本建築学会 大会梗概集E	日本建築学会	建託計画Ⅱ pp.12～124	1995年7月
著	都市のジャイロスコープ:日本文化デザインフォーラム パネルディスカッション「高密度の住態」	隈 研吾 小林秀樹 泉宏佳 他	同名单行本 団談文庫	栄光教育文化 研究所	121頁 pp.81～p116	1995年9月
☆	これからの新しい住まいの底流	小林秀樹	郵政	郵政弘済会	pp.36～39	1995年8月
☆	常磐新線沿線開発と田園市街地構想－豊かな緑と住み続けられる町の実現	小林秀樹	筑波の友	STEP	pp.16～17	1995年8月
☆	スケルトン賃貸都市への戦略	小林秀樹	都市計画家	日本都市計画家協会	8号 pp.12～13	1995年8月
著	居住模式与 21 世紀住宅設計(中国語)(分担)居住実態調査の方法論	小林秀樹	同名单行本	中国建築工業 出版社	分担執筆 第一 部分 pp.1～6	1995年8月
○	準利用権分譲による住宅供給の理論	佐野勝則 小林秀樹 藤本秀一	都市住宅学	都市住宅学会	第11号 pp.110～115	1995年9月
☆	住宅問題を解決するつくば方式の開発	小林秀樹	建築研究成果 撰あらか	建築研究振興 協会	第13号 pp.79～84	1995年10月
☆	つくば方式マンションによる街づくり革命	小林秀樹	ニュー茨城	常陽産業開発 センター	Vol.27 No.11 pp.46～49	1995年11月
	常磐新線と土地問題－今なぜ大規模宅地開発か(座談会記録)	長谷川徳之輔 三宮満雄 小林秀樹 他	同名单行本 TUTC ライブラ リー13	つくば都市交 通センター	書籍 85 頁	1995年12月
	「つくば方式」について(講演記録)	小林秀樹	BAY AREA FORUM	大阪科学技術 センター	VOL.28 pp.16～34	1996年2月
☆	スケルトンの利用権方式で高齢社会の住宅問題解消	小林秀樹	月刊不動産流 通	不動産流通研 究所	pp.50～53	1996年3月
○	東アジア諸国における都市集合住宅の近代化過程(2)	藤田 忍 中園真人 小林秀樹 小林英之 他	住宅総合研究 財団研究年報	住宅総合研究 財団	22巻 pp.133-146	1996年4月
☆	住宅問題を解決する新たな供給手法の提案	小林秀樹	住宅金融月報	住宅金融公庫	No.531 pp.34～39	1996年4月

1996年～2002年（所属：建設省建築研究所 第1研究部住宅計画研究室）

2001年より国土交通省国土技術政策総合研究所 住宅研究部に組織替え 著：著書 ○：査読付 ☆：招待

	論文名	著者	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月
☆	実践の立場からの借地借家法論争への期待	小林秀樹	都市住宅学	都市住宅学会	14号 pp.76～77	1996年6月
著	都市型住宅住宅地の基本要件 (分担)生活領域からみた住宅街区の構成	服部岑生 小林秀樹	同名報告書	日本建築学会 特別研究委員会	分担執筆 pp.10～15	1996年7月
☆	定借マンションの問題を解決するつくば方式マンション	小林秀樹	定期借地権推進協議会会報	定期借地権推進協議会	No.7 pp.4～7	1996年7月
	スケルトン・インフィルの区分に関する実践的検討—つくば方式によるスケルトン住宅の計画 2—	藤本秀一 佐野勝則 小林秀樹	日本建築学会大会梗概集E	日本建築学会	建築計画Ⅱ pp.309～310	1996年7月
	つくば方式による設計プロセスへのユーザー参加—つくば方式によるスケルトン住宅の計画 3—	佐野勝則 藤本秀一 小林秀樹	日本建築学会大会梗概集E	日本建築学会	建築計画Ⅱ pp.311～312	1996年7月
○	個人所有地の活用からみた準利用権分譲方式の可能性	藤本秀一 佐野勝則 小林秀樹	都市住宅学	都市住宅学会	15号 pp.30～35	1996年9月
著	住行動の心理学—すまう— (分担)6章「集まって住む」	中島嘉明・ 大野隆造 編	同名单行本	朝倉書店	分担執筆 6章 pp.111～133	1996年9月
	New System of housing supply for Open Building	H.Kobayashi	Proceedings of CIB WC on Open Building	CIB Working Commission	pp.3-1～3-3	1996年10月
	所有から利用への転換で都市を縮小すべし	小林秀樹	常陽ARC	常陽地域研究センター	Vol.28 No.11 p.9	1996年11月
	ストック化時代の住宅・町づくり	小林秀樹	建築士のための指定講習会テキスト	日本建築士会連合会	pp.226～227	1996年12月
	生き生きとした論争の楽しさ	小林秀樹	空間研究小委員会研究会報告	日本建築学会	第34回 p.34	1997年1月
☆	スケルトン・インフィル方式は建て替え問題を解決できるか	小林秀樹 藤本秀一	すまいろん	住宅総合研究財団	41号 pp.42～45	1997年1月
著	特集：スケルトン定借（つくば方式）	小林秀樹 富江伸治 藤本秀一 他	住宅	日本住宅協会	Vol.46 pp.2～61	1997年2月
☆	つくば方式—スケルトン定借によるコーポラティブ住宅の可能性	小林秀樹	虹の旗ニュース	コープ住宅推進協議会	20号 pp.2～11	1997年2月
☆	スケルトン定借の開発と実践	小林秀樹	ハウジング研究報告集	日本住宅協会	pp.9～16	1997年2月
☆	スケルトン定借マンション（つくば方式）の実践—長期耐用性を実現する新住宅供給方式—	小林秀樹	日本マンション学会大会研究報告集	日本マンション学会	第6回 pp.240～245	1997年4月



	つくば方式で相続節税－未来型住宅を先取り－	小林秀樹	納税通信	エヌピー通信社	2475号、p.8	1997年6月
著	日本における集合住宅の普及過程－産業革命期から高度経済成長期まで	小林秀樹	同名单行本調査研究レポート	日本住宅総合センター	単著 300頁	1997年8月
	住様式の近代化過程におけるトリックルダウン理論の適用－集合住宅の普及理論に関する研究－	小林秀樹	日本建築学会大会梗概集E	日本建築学会	建築計画Ⅱ pp.123～124	1997年9月
☆	つくば方式コーポラティブ住宅に学ぶ－建築計画研究ほど面白いものはない－	小林秀樹	実践からみた建築計画研究	日本建築学会建築計画委員会	大会 PD 資料 pp.117～120	1997年9月
	スケルトン型定期借地権マンション(つくば方式)が実現	小林秀樹	秋季講演会テキスト	建設省建築研究所	pp.107～115	1997年11月
著	新・集合住宅の時代	小林秀樹	同名单行本	NHK出版	単著 237頁	1997年11月
☆	長期耐用型集合住宅の建設・再生技術の開発(韓国語)	小林秀樹	住宅	大韓住宅公社	pp.198～209	1997年12月
☆	つくば方式1号・メソッドつくば	小林秀樹	すまいと電化	日本工業出版	pp.1～6	1998年3月
☆	新しい時代の住まいと街づくり	小林秀樹	国民金融公庫調査月報	国民金融公庫	pp.20～23	1998年3月
☆	住宅供給における第3の変化	小林秀樹	HOUSE&LOAN	住宅金融公庫	pp.12～15	1998年3月
著	日本における集合住宅計画の変遷(分担)8章「低層集合住宅の復活」	高田光雄 編 小林秀樹	同名单行本	放送大学教育振興会	分担執筆 8章 pp.101～108	1998年3月
編	特集:街づくり活動と時間	小林秀樹(編集・執筆)	すまいろん	住宅総合研究財団	46号 pp.4～5	1998年4月
著	都市の住宅問題の解決の鍵を握るオープンビルディング	小林秀樹	サステイナブル社会の建築	日刊建設通信新聞社	分担執筆 pp.98～99	1998年4月
☆	スケルトン定借(つくば方式)－利用権分譲の研究から生まれた新しい住宅供給方式－	小林秀樹	日本マンション学会大会研究報告集	日本マンション学会	第7回 pp.114～115	1998年4月
☆	スケルトン定借(つくば方式)の事例研究	小林秀樹	不動産コンサルティングニュース	不動産流通近代化センター	52号 pp.17～20	1998年6月
☆	長期耐用都市型集合住宅の建設・再生技術	小林秀樹	ALIA NEWS	リビングアメリニティ協会	Vol.46 pp.19～23	1998年7月
	集合住宅におけるスケルトン・インフィル区分に関する検討－長期耐用型集合住宅の供給手法に関する研究その1	藤本秀一 小林秀樹 近角真一	日本建築学会大会梗概集E	日本建築学会	建築計画Ⅱ pp.263～264	1998年7月
	女中制度の衰退が集合住宅の普及に及ぼす影響についての考察－集合住宅の普及理論に関する研究 2	小林秀樹	日本建築学会大会梗概集E	日本建築学会	建築計画Ⅱ pp.163～164	1998年7月
	建築計画研究における方法と哲学－型の意義とは何か－	小林秀樹	研究方法からみた計画研究の評価	日本建築学会建築計画委員会	大会 PD 資料 pp.8～11	1998年9月

☆	住宅の動向と求められる電気設備資材	小林秀樹	NEW WAVE	全日本電設資材卸業協同組合連合会	Vol.23 No.9 pp.9~16	1998年9月
	百年住宅を実現する戦略—つくば方式	小林秀樹	新都市ハウジングニュース	新都市ハウジング協会	Vol.12,p17	1998年9月
☆	スケルトン定借(つくば方式)は普及段階へ	小林秀樹	住まいとまち	不動産流通近代化センター	103号 pp.24~26	1998年11月
著	アーバンスモールハウジング(分担)第三の都市住宅を目指して—スケルトン型定期借地権住宅—	小林秀樹	建築設計資料 No.68	建築思潮研究所	分担執筆 pp.8~13	1998年12月
☆	成熟社会における家族と住まいの変化	小林秀樹	ガスニュース	大阪ガス	No.246 pp.3~9	1999年1月
☆	建築技術から建築統合技術へ	小林秀樹	建築技術	建築技術	No.587 pp.112~115	1999年1月
☆	環境にやさしい百年住宅の実現への戦略	小林秀樹	グリーンジャーナル	日刊工業新聞社	Vol.2 No.1 pp.36~39	1999年1月
著	住まいを読む—現代日本住居論(分担)2章「地域性と階層性」6章「開放性と混住—下町の住まい」	鈴木成文 編 小林秀樹	同名单行本	建築思潮研究所	分担執筆 2章 pp.21~30 6章 pp.65~72	1999年2月
著	スケルトン定借(つくば方式)事業	小林秀樹	同名单行本	東京都不動産関連業協会	単著 50頁	1999年3月
☆	建替えリバースモゲッジ制度の検討	小林秀樹	日本マンション学会誌	日本マンション学会	7号 pp.67~70	1999年4月
	つくば方式およびその背景にある考え方	小林秀樹	JOYO ARC	(財)常陽地域研究センター	31号 p.23	1999年5月
☆	集合住宅計画の現代史と今日の課題	小林秀樹	住宅	日本住宅協会	vol.48 pp.14~18	1999年6月
	ひょうご 100年住宅の開発(評論)	小林秀樹	技術報告集	日本建築学会	8号 p.257	1999年6月
☆	住生活からみた循環型社会への課題	小林秀樹	都市計画家	日本都市計画家協会	22号 pp.16~17	1999年7月
☆	スケルトン定借(つくば方式)と都市農地	小林秀樹	都市農地とまちづくり	都市農地活用支援センター	21号 pp.7~10	1999年8月
	建築計画研究の領域とその研究方法の展望(分担)建築学への「総合化」への気概はいずこへ	同右委員会 小林秀樹	同名大会PD資料集	日本建築学会 建築・都市・農村計画委員会	分担執筆 p.74	1999年9月
	Open Building in Japan	H.Kobayashi	Proceedings of CIB/TG26	CIB/TG26 Brighton	pp.1-8	1999年9月
編	持家と借家そして第三の道へ—二極分化した持家と借家の距離を縮めるために	小林秀樹(編集・執筆)	すまいろん	住宅総合研究財団	52号 pp.4~6	1999年10月
☆	スケルトン定借(つくば方式)の成果と今後の課題	小林秀樹	月刊リフォーム	テツアダー出版	No.190 Vol.17 pp.77~94	2000年1月

☆	新しい土地活用「スケルトン定借」の提案	小林秀樹	大阪土地協会 会報	大阪土地協会	306号 pp.16~27	2000年2月
☆	新世紀の住みよい街のビジョン普及段階へ	小林秀樹	月刊FRONT	(財)リバーフロント 整備センター	12巻5号 pp.6~15	2000年2月
	建築家が知っておきたい借地借家法の改正	小林秀樹	新建築	新建築社	第75巻7号 p.25	2000年6月
	スケルトン定借「つくば方式」が切り開く建築設計の可能性	小林秀樹	新建築 住宅特集	新建築社	第171号 p.90	2000年6月
☆	特集SIー建築技術と法制度の連携に向けてー	小林秀樹 藤本秀一	Housing Tribune	創樹社	Vol.183 pp.6~11	2000年8月
	つくば方式のコープ住宅が続々竣工ー課題はS・I間の調整:目標は「2段階供給」	小林秀樹 (取材記事)	日経アーキテク チュア	日経BP社	No.672 p.137	2000年8月
☆	都市居住からみた住宅行政の課題ーマンション問題を中心にー	小林秀樹	21世紀の都市 居住	日本建築学会 建築経済委員会	研究協議会資料 pp.17~21	2000年9月
☆	成熟時代の住宅水準論ーこれからの街づくりにおける住宅ストックのあり方の考察ー	小林秀樹	住環境整備の 政策と戦略	日本建築学会 都市計画・建築 経済委員会他	大会PD資料 p.35~40	2000年9月
☆	「目標設定のプランニング」が求められる時代	小林秀樹	ストック型社会 の建築計画	日本建築学会 建築計画委員会	研究協議会資料 p.51	2000年9月
	専門家による集合住宅の改修性能評価ー集合住宅のスケルトンの改修キャパシティに関する研究 その1ー	深尾精一 鎌田一夫 小林秀樹 他	日本建築学会 大会梗概集E	日本建築学会	建築計画Ⅱ pp.747-748	2000年9月
	スケルトンの仕様項目と改修性能評価ー集合住宅のスケルトンの改修キャパシティに関する研究 その2ー	鎌田一夫 深尾精一 小林秀樹 他	日本建築学会 大会梗概集E	日本建築学会	建築計画Ⅱ pp.749-750	2000年9月
	スケルトンの改修キャパシティにおける各仕様項目の重みー集合住宅のスケルトンの改修キャパシティに関する研究 その3ー	門脇耕三 深尾精一 小林秀樹 他	日本建築学会 大会梗概集E	日本建築学会	建築計画Ⅱ pp.751-752	2000年9月
	民間事業主体によるSI分譲住宅等の供給状況	江袋聡司 小林秀樹 藤本秀一	都市住宅学	都市住宅学会	第31号, pp.74-77	2000年10月
	Quantitative evaluation method of the capacity of skeletons used in SI housing	K.Kadowaki S.Fukao H.Kobayashi et al.	Continuous Customization in Housing,	CIB W104 Open Building Implemen- tation	CIB Report Publication 254, pp.133-140	2000年10月
	「二十一世紀への遺言」を受け取る人は	小林秀樹	群居	群居刊行委員会	50号 pp.64-65	2000年10月
著	スケルトン定借の理論と実践完全解説 つくば方式マンション	竹井隆人 小林秀樹 藤本秀一 田村誠邦	同名单行本	学芸出版社	共著 271頁 1,7,8章担当	2000年10月
☆	長持ちする集合住宅を実現するための先端的な技術開発ー建築のハード技術とソフト技術の統合化の試みー	小林秀樹	月刊 建設	全日本建設技 術協会	44巻 pp.22~24	2000年11月

☆	定借住宅のこれから	小林秀樹	新建築 臨時増刊号	新建築社	第75巻13号 pp.178~179	2000年11月
	成熟時代における集合住宅づくりの課題	小林秀樹	BRI-H12 秋季テキスト	建築研究所	pp.7~44	2000年11月
○	集合住宅における一住戸施工時の作業効率－鶴見住宅での試行－	梶隆(清水建) 小林秀樹 他	建築生産シン ポジウム論文集	日本建築学会	第16回, pp.183-188	2000年11月
	資源の総合利用方策の推進に関する調査－消滅のおそれのある貴重な資源の保持、伝承等に関する調査－	資源協会の 同名委員会	同名報告書	資源協会	分担2編1章 住宅建築様式 pp.44~58	2000年12月
	住宅未来/10 集合居住	小林秀樹	新建築住宅特集	新建築社	第177号 p.22	2001年1月
☆	密集市街地におけるつくば方式の可能性	小林秀樹	季刊 リ・らいふ	リ・らいふ推進 研究会	Vol.9	2001年1月
	投資効率向上・長期耐用都市型集合住宅の建設・再生技術の開発	小林秀樹	総プロ等研究 課題発表会	国土交通省	pp.1~10	2001年2月
	スケルトン定借(つくば方式)普及センター建設技術支援部門の活動紹介	鳴嶋 実 小林秀樹	建築の研究	建築研究振興 協会	No.143 pp.1~3	2001年2月
☆	実験住宅供給の系譜と展望－構造転換が求められる時代における社会実験の役割－	小林秀樹	住宅	日本住宅協会	Vol.50, No.2 pp.5~9	2001年2月
☆	居住水準から住宅水準への転換をめぐる	小林秀樹	都市住宅学	都市住宅学会	第33号 pp.10~16	2001年4月
編	特集:すまいの「高さ計画」－序論	小林秀樹 (編集・執筆)	すまいろん	住宅総合研究 財団	58号 pp.4~9	2001年4月
著	日本における集合住宅の定着過程	小林秀樹 (編集・執筆)	同名单行本 調査研究レポート	日本住宅総合 センター	単著 359頁	2001年5月
○	スケルトンの改修キャパシティに関する研究	門脇耕三 深尾精一 小林秀樹 他	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	543号 pp.147~153	2001年5月
☆	最近流行のSI方式「スケルトン」と「インフィル」に分けると長持ちする住宅ができる	小林秀樹	すまいろん (住宅大疑問)	住宅研究総合 財団	59号 pp.42-44	2001年6月
☆	21世紀の集合住宅居住に向けて	小林秀樹	建築コスト情報	建設物価調査会	No.10 pp.9~16	2001年7月
☆	SIと都市型住宅の未来	小林秀樹	新都市ハウジ ングニュース	新都市ハウジ ング協会	Vol.23 pp.1~4	2001年7月
	SI分譲住宅のインフィルフリープランの事例調査について	江袋聡司 小林秀樹 藤本秀一	日本建築学会 大会梗概集E	日本建築学会	建築計画 I pp.645-646	2001年7月
☆	スケルトン・インフィル方式の可能性	小林秀樹	住宅総合研究 財団委託論文	住宅研究総合 財団	28号 pp.1~13	2002年3月
	研究動向・成果 スケルトン・インフィル方式による長寿命マンションの実現	小林秀樹	国総研アニュー アルレポート	国土技術政策 総合研究所	1号 pp.76-78	2002年3月

	論文名	著者	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月
	マンションを百年もたせるーストック時代のハウジングー (分担)「都市居住とマンションづくり」	日本マンション学会 編	同名单行本	オーム社	分担執筆 第2章 pp.19～32	2002年 5月
	21世紀の都市居住 (分担)「スケルトン定借の成果と今後の課題」	藤木良明 編	同名单行本	スペースユニオン	分担執筆 2章6 pp.107～125	2002年 6月
	SI分離による分譲方式の課題とモデル実験概要ー民間分譲集合住宅における二段階供給方式に関する研究その1	藤本秀一 小林秀樹 江袋聡司	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	pp.1085-1086	2002年 6月
	SI分離 2段階供給方式における法・融資制度ー民間分譲集合住宅における2段階供給方式に関する研究 その2	江袋聡司 小林秀樹 藤本秀一	日本建築学会 大会梗概集	日本建築学会	pp.1087-1088	2002年 6月
編	特集：論争・住宅づくり研究	小林秀樹 (編集・執筆)	すまいろん	住宅総合研究財団	63号 pp.1～8	2002年 7月
	建築づくり研究の哲学ー創意工夫を大切にする研究理論ー	小林秀樹	すまいろん	住宅総合研究財団	63号 pp.49～53	2002年 7月
	社会制度と空間デザイン (分担)住宅と都市のランドデザインをどう構築するか	小林秀樹	大会PD資料集	日本建築学会 建築計画委員会	編集・分担執筆 pp.2～5	2002年 8月
	SI分離性能評価手法に関する研究	江袋聡司 小林秀樹 藤本秀一	都市住宅学	都市住宅学会	39号 pp.69～72	2002年 10月
	密集市街地のまちづくりーまちの明日を編集するー (分担)「高齢者の継続居住を実現する新しい再開発手法」	りらいふ研究会 他 編	同名单行本	学芸出版社	分担執筆 3章5 pp.107～125	2002年 10月
○	立体基盤建築物を成立させる法制度の研究	小林秀樹 藤本秀一 江袋聡司	国土技術政策 総合研究報告	国土技術政策 総合研究所	共著 81頁	2003年 3月
○	スケルトン状態を有する分譲共同住宅の不動産登記の検討	小林秀樹 藤本秀一 江袋聡司 他	都市住宅学	都市住宅学会	39号 pp.69-72	2003年 7月
○	大規模分譲集合住宅団地再生における基本構想づくりの研究	小杉学 延藤安弘 小林秀樹 森永良丙	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	571号 pp.33-40	2003年 9月
○	長期賃借権によるスケルトン賃貸の仕組み	藤本秀一 小林秀樹 他	都市住宅学	都市住宅学会	43号 pp.72-77	2003年 10月
☆	マンションの長命化に向けて	小林秀樹	マンション管理 センター通信	マンション管理 センター	215号 pp.6-9	2003年 11月
☆	「利用権」概念が提起するマンションの将来像	小林秀樹	マンション学	日本マンション 学会	17号 pp.3-11	2003年 12月
編	ミニ戸建が巻き起こす都市住宅論争	小林秀樹 (編集・執筆)	すまいろん	住宅総合研究財団	70号 pp.4-6	2004年 4月

	ミニ戸建を優遇する税制の矛盾	小林秀樹	すまいろん	住宅総合研究財団	70号 pp.32-35	2004年4月
☆	住宅ベンチャーを支援する公的金融への期待	小林秀樹	住宅金融月報	住宅金融公庫	627号 pp.4-5	2004年4月
☆	SI住宅からアーバンスケルトンへ	小林秀樹	新都市ハウジングニュース	新都市ハウジング協会	Vol.35 pp.3-6	2004年7月
	住まい手参加型集合住宅の期待と現実(分担)コーポラティブ住宅におけるSI分離設計の展望	建築計画委員会 小林秀樹	大会PD資料	日本建築学会 建築計画委員会	編集・分担執筆 pp.61~70	2004年8月
	建築計画の学術体系のあり方を問う(分担)使われ方研究の意義と新しい展開・建築計画学を広くとらえることの大切さ	建築計画委員会 小林秀樹	研究協議会資料	日本建築学会 建築計画委員会	編集・分担執筆 pp.5~8 p.136	2004年8月
☆	連載:ナワバリ学の教え	小林秀樹	全国賃貸住宅新聞	全国賃貸住宅新聞社	10回 連載	2004年7月19日~9月20日
著	事例で読む:現代集合住宅のデザイン	住宅小委員会編	同名单行本	彰国社	小林監修 分担執筆	2004年9月
	都市のコンパクト化に向けた第3ステージの住宅政策	小林秀樹	発言要旨集(英語・日本語)	国際都市政策会議(新潟)	2頁	2004年11月
☆	住宅地の犯罪防止ー住まいを戸外に開くことで守るー	小林秀樹	都市住宅学	都市住宅学会	48号 pp.9-13	2005年1月
☆	人口構成の変化を受けた郊外住宅地の再編	小林秀樹	建築とまちづくり	新建築家技術者集団	336号 pp.13-16	2005年9月
編	特集:住宅組合 今こそ住宅組合の出番である 区分所有と組合所有の徹底比較	小林秀樹 (編集・執筆)	すまいろん	住宅総合研究財団	76号 pp.4-6 pp.33-35	2005年10月
○	郊外団地における居住価値と資産価値のギャップをどう埋めるか	戸村達彦 小林秀樹	マンション学	日本マンション学会	23号 pp.38-43	2006年2月
著	住民主体の住環境整備	本間博文 藤本信義 小林秀樹	同名单行本	放送大学教育振興会	共著 236頁	2006年3月
	LLP制度を活用した団地再生 事業実施報告書	団地再生LLP研究会	同名報告書	ハウジング&コミュニティ財団	共同執筆 8頁	2006年4月
	特集:団地再生の時代	小林秀樹 (取材記事)	JPA	プレハブ建築協会	Vol.34-221 pp.6-10	2006年3月
☆	成熟社会がもたらした家族と住まいの変化	小林秀樹	住まいと電化	日本工業出版	vol.18 pp.1-5	2006年4月
☆	団地再生への視点ー郊外住宅地のビジョンを確立する	小林秀樹	住宅	日本住宅協会	vol.55 pp.3-8	2006年4月
☆	住生活基本法の制定について	小林秀樹	CEL	大坂ガス	77号 pp.84-85	2006年6月

○	公社賃貸住宅団地における自主リフォームの実態と一般化に向けた課題ー公的賃貸住宅団地のストック活用方策としての自主リフォームに関する研究その1	藤本秀一 新井信幸 小林秀樹	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	NO.605 pp.7-13	2006年7月
	建築学における住宅系研究の総合化に期待する	小林秀樹	大会 PD 資料	日本建築学会	pp.33-34	2006年9月
☆	スケルトン・インフィル方式への思い	小林秀樹	らびど	日本建築センター	23号 pp.2-3	2006年10月
	少人数世帯における共有領域のあり方に関する研究ー寮・コレクティブハウス・ワンルームマンションの比較を通してー	丁志映 小林秀樹	都市住宅学	都市住宅学会	55号 pp.126-131	2006年10月
☆	柔らかい障壁と街庭の創造が鍵を握るーすまいの境界のあり方	小林秀樹	すまいろん	住宅総合研究財団	80号 pp.40-44	2006年10月
○	大家参加型ワークショップによる小規模シェアードハウス計画に関する研究	丁志映 小林秀樹	住宅系研究論文報告会論文集	日本建築学会	1号 pp.23-30	2006年12月
○	大学学部建築都市計画演習における都市デザイン教育の実践ー千葉大学都市環境システム演習3の事例ー	前田英寿 宇野求 小林秀樹	日本建築学会 技術報告集	日本建築学会	24号 pp.439-444	2006年12月
	どうなる団地再生	小林秀樹 (取材記事)	ハウジング・トリビューン	創樹社	No.22 pp.45-47	2006年12月
	座談会:建築計画学の60年(司会 植田実)	鈴木成文 在塚礼子 小林秀樹	「51C白書」鈴木成文、所収	住まいの図書館出版局	葉(appendix) pp.2-28	2006年12月
	作っては壊す社会からいいものを作りきちんと手入れして、長く大切に使う社会への転換(フォーラム記録)	野城智也 小林秀樹他	住宅	日本住宅協会	vol.56 2月号 pp.56-74	2007年2月
著	団地型マンション再生マニュアル	千葉市住宅政策課 小林研究室	同名单行本	千葉市住宅政策課	共著 110頁	2007年3月

<千葉大学赴任後の日本建築学会大会学術講演梗概集は未収録です。梗概の共著者を大学外から順に示します>

2003年度 延藤安弘・江崎待子・三矢勝司・森永良丙・田中宏実・小杉学・新井信幸・横山朋紀・遠藤裕子・澤井雅敏・渡辺志保・石井祥一・森川祐介

2004年度 延藤安弘・藤本秀一・杉山智美・森永良丙・田中宏実・新井信幸・高野洋平・澤井雅敏・森川祐介・石井祥一・田村知洋・明石林太郎・実藤祐樹・玉井謙・八木文香・杉村快・長谷川健・阿部菜穂美・丁志映

2005年度 延藤安弘・森永良丙・田中宏実・丁志映・新井信幸・小杉学・田村知洋・実藤祐樹・八木文香・戸村達彦・阿部菜穂美・長谷川健・稲葉その子・五十嵐敦子・猪岡冬彦・千野根章浩・田中研一郎

2006年度 鈴木雅之・丁志映・戸村達彦・五十嵐敦子・高橋重光・猪岡冬彦

2007年4月～2016年3月（所属：千葉大学大学院工学研究科建築・都市科学専攻）

著：著書 編：編著又は編集 ○：査読付 ☆：招待

	論文名	著者	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月
編	特集：今、なぜ、シェア居住か 同名巻頭論文	小林秀樹 (編集・執筆)	すまいろん	住宅総合研究 財団	82号 pp.4-7	2007年4月
☆	市場主義の過剰を糾す	小林秀樹	すまいろん	住宅総合研究 財団	83号 pp.36-41	2007年7月
☆	成熟時代における組合方式による住宅 の可能性	小林秀樹	都市住宅学	都市住宅学会	58号 pp.55-56	2007年8月
☆	定期借地権方式による住宅供給の新た な展開	小林秀樹	住宅	日本住宅協会	vol.56 pp.3-7	2007年8月
	郊外立地の集合住宅団地をいかに再生 するか(「集合住宅(団地)再生の社会 システムを考える」所収)	小林秀樹	研究協議会資 料	日本建築学会 建築経済委員 会	pp.45-48	2007年8月
	住宅ストックの活用とプロパティ・マネー ジメント(「建築ストック時代のプロパティ ・マネジメント」所収)	小林秀樹	大会PD資料	日本建築学会 建築経済委員 会	pp.57-58	2007年8月
	日本建築学会賞(業績)スケルトン定借 の実践を通じた建築計画と不動産制度 の連携:受賞雑感	小林秀樹	建築雑誌	日本建築学会	No.1565 p.69	2007年8月
	住宅希望格差からの再生－協働による 住まいへの期待	小林秀樹 (講演記録)	季刊まちぽっと	東京ランポ	11号 pp.28-34	2007年8月
☆	つくば方式とストック時代の住宅像	小林秀樹	建築の研究	建築研究振興 協会	No.183 pp.1-4	2007年10月
	書評：西山卯三の住宅・都市論	小林秀樹	住宅	日本住宅協会	vol.56 p.64	2007年11月
○	住民主体の住まいづくりにおけるNPO の支援とその可能性－コーポラティブ 方式による共同建替え(東京都北区) の事例をもとに－	五十嵐敦子 丁志映 小林秀樹	住宅系研究論 文報告会論文 集	日本建築学会	pp.235-240	2007年12月
	自由設計以外の可能性を	小林秀樹 (取材記事)	日経アーキテ クチュア	日経BP	12月10日号 p.46	2007年12月
	公営住宅デザインに何が可能か(「特 集：21世紀の公営住宅デザイン」シンポ ジウム記事 司会:小野田泰明)	簗原敬 富永謙 小林秀樹	すまいろん	住宅総合研究 財団	85号 pp.6-25	2008年1月
	マイライフ・マイワーク(研究)	小林秀樹	すまい・まちづ くり文庫レター	西山卯三記念 同左文庫	No.39 pp.8-9	2008年3月
	これからの集合住宅(取材記事)	小林秀樹	月刊アイホーム	商店建築社	No.32 pp.94-101	2008年3月
○	持続的居住に向けてのコーポティブ住宅 の再生手法に関する研究－建設後長期 間経過した事例を通して	丁志映 小林秀樹	研究年報	住宅総合研究 財団	No.34 pp.385-396	2008年3月
☆	ストック重視時代における自治体の住 宅政策	小林秀樹	地方自治職員 研修	公職研	通巻573号 pp.17-19	2008年6月



著	マンション供給の諸方法(単行本「これからのマンションと法」所収)	丸山英気 折田泰宏編	同名单行本	日本評論社	分担執筆 pp32-51	2008年9月
編	特集:nLDKもわるくない ナワバリ学が解き明かすnLDKの真実	小林秀樹 (編集・執筆)	すまいろん	住宅総合研究 財団	88号 pp.4-6 pp.31-35	2008年10月
○	The Characteristic of Seaside Settlement in Case of Tokyo Bay (International Conference on Coastal Planning, Architecture and Tourism 2008)	FelaWarouw Jiyoung Jung H.Kobayashi	Proceedings	International Conference on CPAT 2008	pp.307-317	2008年10月
○	都心部における単身向けのシェア居住 に関する研究—ゲストハウスの選択理 由と規模別による共用空間の使われ方	丁志映 小林秀樹	都市住宅学	都市住宅学会	63号 pp.75-80	2008年10月
☆	200年マンションの建築計画と所有形態	小林秀樹	マンション学	日本マンション 学会	32号 pp.21-27	2009年1月
☆	共同住宅の長寿命化と不動産制度の 変革(論説賞受賞)	小林秀樹	都市住宅学	都市住宅学会	64号 pp.17-20	2009年1月
	地域コミュニティ主体の「歩いて暮らせる まちづくり」を全国に(取材記事)	小林秀樹	シニア・ビジネ ス・マーケット	総合ユニコム 株式会社	54号 pp.36-39	2009年1月
☆	組合所有は区分所有に代わりうるか	小林秀樹	日本不動産学 会誌	日本不動産学 会	第22巻4号 pp.62-67	2009年4月
☆	人口減少時代の住まいとまちづくり	小林秀樹	月刊不動産流 通	不動産流通研 究所	pp.8-9	2009年4月
☆	長寿命マンションは社会的資本となりう るか	小林秀樹	マンション学	日本マンション 学会	第33号 pp.7-8	2009年4月
	歩いて暮らせる郊外拠点を狙って団 地再生	小林秀樹	月刊ウエンディ	合人社	5月15日号 240号 p.9	2009年5月
○	高校家庭科教科書における三角形プラ ンを用いた住教育の実践	加倉井砂男 丁志映 戸村達彦 小林秀樹	日本建築学会 技術報告集	日本建築学会	第15巻30号 pp.591-596	2009年6月
	歩いて暮らせる郊外拠点を	団地再生産 業協議会他	単行本・団地再 生まちづくり2	水曜社	分担執筆 pp.150-108	2009年7月
	生活の視点からみた住宅の市場価値	小林秀樹	研究懇談会資 料	日本建築学会 建築計画委員会	pp.1-6	2009年8月
	生活行為と地域活動の関係に関する研 究—生活態度としての「記名・匿名に着 目した活動傾向—	柏木雄介 村本研三 丁志映 小林秀樹	「住まい・まち 学習」実践報 告・論文集	住宅総合研究 財団	10号 pp.103-108	2009年9月
著	第2章住宅供給(単行本「現代住宅研究 の変遷と展望」所収)	住宅総合研 究財団編	同名单行本	丸善	分担執筆 pp31-52	2009年9月
○	3階建て戸建連続住宅の提案とその評 価—市街地再生に向けた戸建連続住 宅による新住宅供給システムの可能性	佐々木誠 小林秀樹 藤本秀一 村本研三	住宅系研究論 文集	日本建築学会	4号 pp189-196	2009年12月

	団地再生によるコミュニティ再生と福祉拠点づくり(第12回中部都市フォーラム記録)	小林秀樹	都市chubu	都市再生機構 中部支社	No.12 pp.2-5	2010年3月
☆	持続可能な街づくりにおけるマンションの可能性と課題	小林秀樹	マンション学	日本マンション学会	36号 pp.38-43	2010年4月
	住まい手にとっての住まい(講演記録)	小林秀樹	コミュニケーションレポート	住宅産業研修財団	181号 pp.3-13	2010年7月
	現代集合住宅のリ・デザイン	日本建築学会	同名单行本	彰国社	分担執筆6頁	2010年9月
○	A Study in the Open Building System for Multi-Storey Housing in Indonesia	FelaWarouw H.Kobayashi Jiyong Jung	JAABE	日本建築学会	Vol.9(2) pp.339-346	2010年10月
	複合の魅力とその可能性(「複合によって広がる新たな住まいと暮らし」所収)	小林秀樹	フォーラム資料	AHLA	pp6-9	2010年11月
	団地再生プロジェクトの進め方(「団地再生・まちづくり実践講座①」所収)	小林秀樹 澤田誠二編	リバティアカデミーブックレット	明治大学リバティアカデミー	15号 pp.13-23	2011年3月
☆	これからの都市住宅の技術像—ハードとソフトの両面からの取り組み—	小林秀樹	新都市ハウジングニュース	新都市ハウジング協会	vol.61 pp.1-3	2011年3月
	座談会記録:デザイン×ビルドの社会的側面—発注と請負	安藤正雄 西澤英和 小林秀樹 山梨知彦	建築雑誌	日本建築学会	No.1620 pp.38-45	2011年4月
	持続可能な住まいと暮らしは「共助」なしには成立しない(「計画住宅地は持続可能か」所収)	小林秀樹	同名研究協議会資料	日本建築学会 特別研究部門	pp.75-76	2011年8月
☆	一戸建て住宅とマンションの復旧支援の平等性の検証—東日本大震災における千葉県の液状化被害を通して—	小林秀樹	マンション学	日本マンション学会	40号 pp.32-38	2011年10月
	書評「建築計画研究室の歴史の証言」	小林秀樹	建築技術	建築技術	No.741 p185	2011年10月
○	都市型低層集合住宅における共有領域の経年変化	藤谷英孝 丁 志映 小林秀樹	日本建築学会 論文集	日本建築学会	672号 pp.283-289	2012年2月
	住宅地再生に向けた所有者組織のあり方の考察(「社会システムのあり方特別研究委員会報告」所収)	小林秀樹	同名報告書	日本建築学会 同名特別研究委員会	pp.68-71	2012年3月
著	居住環境整備論	藤本信義 小林秀樹	同名单行本	放送大学教育振興会	共著 275頁	2012年3月
○	縮小社会における都市・住まい・家族のゆくえ	小林秀樹	研究年報	住宅総合研究財団	No.38 pp.5-22	2012年3月
☆	巻頭言「不動産にかかわる「創造的」司法書士増への期待」	小林秀樹	市民と法	民事法研究会	74号 p.1	2012年4月
☆	マンション解消制度の私案	小林秀樹	マンション学	日本マンション学会	42号 pp.41-48	2012年4月

☆	今後のマンション建て替えに及ぼす影響(東日本大震災による影響)	小林秀樹	住宅	日本住宅協会	vol.61 5月号 pp.38-42	2012年5月
編	縮小社会における住まいのゆくえ(連続シンポジウムの記録)	小林秀樹 (編集)	すまいろん 住総研レポート	住宅総合研究 財団	通巻2号 pp.12-97	2012年8月
○	集まって住むー市民社会の住まいのカタチ	小林秀樹	suma-mac hiブックレット	住まいまちづくり 活動推進協議会	21号 pp.6-30	2012年8月
	高層集合住宅における共有領域の経年変化	藤谷英孝 丁 志映 小林秀樹	日本建築学会 論文集	日本建築学会	680号 pp.2313-2320	2012年10月
○	人口減少社会における住宅政策(講演記録)	小林秀樹	市民の広場講 座ブックレット	大河原雅子と 湧く湧く会議	5号 pp.5-26	2012年10月
☆	公営住宅政策と生活保護政策の統合に関する研究ー新制度導入に伴う自治体財政への影響の検証ー	切原舞子 小林秀樹	住宅系研究論 文集	日本建築学会	7号 pp.225-230	2012年11月
☆	住宅セーフティネットをどう構築するかー空き家作用によるNPO住宅を拡大するー	小林秀樹	社会運動	市民セクター 政策機構	393号 pp.26-35	2012年12月
☆	マンションの防災と安全の仕組みづくり	小林秀樹	FORE	不動産協会	79号 pp.4-5	2013年1月
	協働による地域活性化への挑戦(多機能複合拠点の可能性・AHLA記録)	小林秀樹 他	季刊まちぽっと	NPOまちぽっと	19号 PP.15-23	2013年1月
	多様なニーズに応じた住まい方(住宅月刊フォーラム基調講演記録)	小林秀樹	住宅	日本住宅協会	Vol.62 1月号 pp.66-80	2013年1月
	広がる街の将来を考えるーコンパクトな街づくりの必要性(取材記事)	小林秀樹	創造行政	上越市創造行 政研究所	27号 p.6	2013年3月
☆	都市部の市街地における空き問題の現状と課題	小林秀樹	都市問題	後藤安田記念 東京都市研究所	vol.104 pp.46-54	2013年4月
著	居場所としての住まい	小林秀樹	同名单行本	新曜社	単著 206頁	2013年8月
○	地震被害の戸別期待値算定にもとづく旧々耐震マンションの耐震改修による効果の予測	花里俊廣 小林秀樹	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	690号 pp.1713-1722	2013年8月
○	都市型用途複合施設の利用実態に関する研究ー日本と韓国の4事例を対象としてー	李東オク 大友景祐 小林秀樹 他	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	690号 pp.1761-1769	2013年8月
	マンション建替えの困難化と改修・解消の円滑化の必要性	小林秀樹	大会研究協議 会資料	日本建築学会 建築社会システム	pp.15-20	2013年8月
	高齢期の住み替え・集住の可能性と課題(20周年記念シンポジウム記録)	三浦研 小林秀樹 他	都市住宅学20 周年記念誌	都市住宅学会	別冊 pp.74-89	2013年8月
○	所有形態が異なる都市型低層集合住宅の経年変化	藤谷英孝 羽鳥暁光 小林秀樹 他	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	691号 pp.1883-1890	2013年9月

	経年変化後の小規模集合住宅における管理運営実態に関する研究	丁 志映 小林秀樹	マンション学	日本マンション学会	46号 pp.42-49	2013年11月
☆	標準管理規約のコミュニティ条項に関する日本マンション学会の議論	小林秀樹	マンション学	日本マンション学会	47号 pp.4-11	2013年12月
☆	日本におけるマンションの改修と建替えに関する課題	小林秀樹	マンション学	日本マンション学会	47号 pp.104-109	2013年12月
☆	高齢社会における住まい方と政策課題	小林秀樹	とうきょうの自治	東京自治研究センター	No.91 pp.2-9	2013年12月
☆	新しい住まい方と法規制－シェアハウスの建築用途をめぐって	小林秀樹	建築雑誌	日本建築学会	No.1653 pp.20-21	2014年1月
☆	高齢社会を成熟社会に変えるまちづくり	小林秀樹	新都市ハウジングニュース	新都市ハウジング協会	Vol.72 pp.1-3	2014年1月
	混ざり合い、支え合い、分かち合い (AHLAフォーラム2014記録)	延藤安弘 吉田一平 小林秀樹他	季刊まちぽっと	NPOまちぽっと	No.23 pp.3-8	2014年1月
☆	都市部の市街地における空き家問題の解決に向けて	小林秀樹	自治体法務研究	ぎょうせい	No.36 pp.19-27	2014年2月
☆	東日本大震災から3年を経て	小林秀樹	マンション管理センター通信	マンション管理センター	339号 pp.6-7	2014年3月
	INTERVIEW「マンション管理4団体が共同宣言」	小林秀樹	月刊不動産流通	不動産流通研究所	382号 pp.50-51	2014年3月
	ルームシェアで団地を活性化する (単行本「クリエイティブコミュニティ創成拠点千葉大学」に所収)	小林秀樹	千葉学ブックレット	千葉大学	分担執筆 pp.16-19	2014年3月
○	ファンド物件の建築ストック活用事例における劣化・法・改修対策コストの実態に関する研究－不動産流通市場に際してのERと実施施工を通して－	西沢鉄雄 柘植喜治 小林秀樹	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	698号 pp.973-982	2014年4月
☆	住環境形成における管理組合の意義を積極的に位置づける	小林秀樹	マンション学	日本マンション学会	48号 pp.41-47	2014年4月
	集まって住むことの可能性－市民社会と住まい(講演記録)	小林秀樹	参加システム	参加システム研究所	94号 pp.7-8	2014年9月
☆	人口減少時代のまちづくりと空き家活用	小林秀樹	公営企業	地方財務協会	第46巻7号 pp.33-4	2014年10月
編	もうひとつの住まい方のすすめ	小林秀樹他 (監修)	同名单行本	もうひとつの住まい方推進協議会	監修 168頁	2014年12月
	マンション解消制度座談会(司会:齊藤広子)	折田泰宏 福井秀夫 小林秀樹	日本不動産学会誌	日本不動産学会	110号	2015年1月
☆	今後のマンション研究と学会の展望	小林秀樹	マンション学	日本マンション学会	50号 pp.23-27	2015年2月

	シンポジウム「マンションは住環境をどう変えたか」(司会:岡田康夫)	小林秀樹 松澤陽明, 他	マンション学	日本マンション学会	50号 pp.55-67	2015年2月
☆	人と人が居心地よく住むための空間とは	小林秀樹	CEL	大阪ガス	109号 pp.38-41	2015年3月
	貧困問題からみる日本の住宅制度・政策の特徴と課題(講演記録)	小林秀樹	北海道自治研究	北海道自治研究所	554号 pp.25-34	2015年3月
○	コーポラティブ住宅の経年変化を通してみた持続的な住民の主体的住環境運営の可能性に関する研究ー全国調査における居住者意識からの考察	高田健司 小林秀樹 森永良丙 丁 志映	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	709号 pp.485-494	2015年3月
☆	コンパクトなまちづくりに向けた既存マンションの活用ー人口減少とマンションの未来像	小林秀樹	マンション学	日本マンション学会	51号 pp.24-31	2015年4月
☆	筑波研究学園都市の成長と住まい	小林秀樹	住宅	日本住宅協会	vol.64 pp.3-12	2015年5月
	戸建住宅地の経年変化 30年目の真実(講演記録)	小林秀樹	まちなみ塾講義録 2014	住宅生産振興財団	pp.21-36	2015年6月
○	A Study on OpenBuildig Implementation Through Aparatment Adaptation in SAN PAULO, BRAZIL – ブラジル・サンパウロ市の集合住宅における住戸改造からみたSIハウジングシステムに関する研究	Marianne COSTA J.Jung H.Fujimoto H.Kobayashi	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	713号 pp.1503-1511	2015年7月
○	Comparative Investigation on The Territoriality of The Parents and Child Within The JAPANESE and JAMAICAN Home 日本とジャマイカの住まい方における夫婦と子供のなわばり制に関する比較研究	Gordon m. Higgins, M.Umenoto, H.Kobayashi J.Jung	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	713号 pp.1523-1533	2015年7月
☆	空き家をめぐる現状と課題	小林秀樹	法律のひろば	ぎょうせい	vol.68 pp.4-12	2015年7月
	縮退社会のマンション居住を語る (座談会記録 司会:鎌田一夫)	松本恭治 小林秀樹 杉山 昇 大槻博司	建築とまちづくり	新建築家技術者集団	442 pp.35-44	2015年7月
○	日本初の賃貸型コーポラティブハウスの経年変化に伴う居住者主体の住環境運営と生活実態に関する研究ー”あるじゅ”の事例を通してー	高田健司 江國智洋、 小林秀樹 丁志映 他	都市住宅学	都市住宅学会	91号 pp.118-123	2015年10月
	これからの住まいのかたち(取材記事)	小林秀樹 西亮子取材	週間ダイヤモンド	ダイヤモンド社	pp.69-73	2015年10月31日
☆	住宅政策の展開と居住支援協議会への期待	小林秀樹	住宅	日本住宅協会	vol.24 11月号 pp.3-10	2015年11月
☆	人口減少時代における団地の将来像	小林秀樹	マンション学	日本マンション学会	53号 pp.38-44	2015年12月
○	非親族間による子育てサポートネットワークの成立要因と担い手の意識ー牛久市ファミリー・サポート・センター事業を対象としてー	梅本麻衣子 竹田将一 小林秀樹	住宅系研究報告会論文集	日本建築学会	10号 pp.121-128	2015年12月

○	Rural-Urban Adaptation in Dwelling Patterns in an Informal Settlement in the Dominican Republic – a Case Study of Azul in San Francisco de Macoris	Luz Genoveva D.Reynoso H.Kobayashi R.Morinaga	JAABE	日本建築学会	15 巻 1 号 pp.95-102	2016 年 1 月
	これからのマンションとその管理を考えるー創立30周年記念シンポジウム(司会:齊藤広子)	大月敏雄 鎌野邦樹 小林秀樹	マンション管理センター通信	マンション管理センター	361 号 pp.10-13	2016 年 1 月
	復活への道が開けるー団地再生(マンション再生シリーズ所収)	小林秀樹	ダイヤモンドMOOK(単行本)	ダイヤモンド社	pp.102-105	2016 年 3 月

<日本建築学会大会学術講演梗概集は未収録です。梗概の共著者を研究室外の著者から順に示します>

2007年度 丁志映・五十嵐敦子・田中研一郎・木俣賜美・大森一樹・山本妙子・長沼祐介・柏木雄介

2008年度 藤本秀一・松村博文・岩田司・内田晃・丁志映・戸村達彦・フェラワロウ・大森一樹・山本妙子・柏木雄介・佐々木智司・村本研三・西村祐人

2009年度 藤本秀一・福田卓矢・佐々木誠・丁志映・フェラワロウ・柏木雄介・青木潤之助・佐々木智司・村本研三・富田雄也・辻麻里絵

2010年度 丁志映・佐々木智司・村本研三・李東昱・徳田晋一・藤田翔平・辻麻里絵・富田雄也・木原大輔・羽鳥暁光・熊谷実佐子

2011年度 鈴木雅之・藤本秀一・米野史健・陶守奈津子・丁志映・戸村達彦・ワロウフェラ・李東昱・藤谷英孝・藤川朋子・徳田晋一・辻麻里絵・富田雄也・木原大輔・羽鳥暁光・日置健人・山田育美・西尾悠子・塩野敬子・齋藤大樹・池田哲也・木下彰子・坂井和紀・足立結実・マリアンネコスタ

2012年度 藤本秀一・米野史健・崔在順・金洙岩・松本吉彦・伊藤香織・齊藤広子・関栄二・茶谷智太郎・丁志映・李東昱・藤谷英孝・羽鳥暁光・山田育美・日置健人・齋藤大樹・西尾悠子・塩野敬子・池田哲也・木下彰子・坂井和紀・長井和音・足立結実・マリアンネコスタ・藤田慶子・大友景祐・田中大樹・藏本昌司・志賀和仁

2013年度 藤本秀一・米野史健・丁志映・李東昱・マリアンネコスタ・長井和音・木下彰子・坂井和紀・池田哲也・足立結実・藤田慶子・大友景祐・田中大樹・久家あかね・磯圭一・四ツ釜直哉・尹凌穎・西口雅洋・青木茂樹

2014年度 藤本秀一・米野史健・玉光祥子・入澤敦子・高橋浩介・森永良丙・丁志映・マリアンネコスタ・ゴードンヒギンス・高田健司・藤田慶子・大友景祐・久家あかね・田中大樹・西口雅洋・四ツ釜直哉・尹凌穎・青木茂樹・黒田美穂・小林裕太・木俣祐二・李美沙・渡辺裕・辻祐太郎・津本匡徹

2015年度 森永良丙・江國智洋・丁志映・梅本舞子・高田健司・李理・磯圭一・西口雅洋・四ツ釜直哉・尹凌穎・青木茂樹・黒田美穂・木俣祐二・城井敬二郎・津田洋子・リュウロ・岸毅明・渡辺裕・辻祐太郎・津本匡徹・竹田将一

2016年4月～2020年3月（所属：千葉大学大学院工学研究院地球環境科学専攻）

著：著書 編：編著又は編集 ○：査読付 ☆：招待

	論文名	著者	書誌名	発行所	巻号・月号・頁	発行年月
☆	なぜ自治体にとって住宅政策が重要なのか	小林秀樹	月刊ガバナンス	ぎょうせい	No.183 pp.14-16	2016年7月
○	Spatial Openness and Wall Perimeter as Practical Indices for Evaluating Quality of Open Spaces in Residential Area - A Comparison between Teheran and Tokyo	Sepideh Payami Azad, R.Morinaga H.Kobayashi	Proceedings of the 11th ISAIA	International Symposium on Architectural Interchanges in Asia	Proceedings pp.1-5	2016年9月
☆	「団地」の歴史的変遷と今日の課題	小林秀樹	都市計画	都市計画学会	322号 pp.14-17	2016年9月
○	日中コーポラティブ住宅の比較に関する研究－中国長沙市の関山偃月を対象に	李 理 高田健司 森永良丙 小林秀樹	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	727号 pp.1869-1876	2016年9月
編	受け継がれる住まい(小林執筆:むすびにかえてーなぜ古い住まいを受け継ぐのか)	住総研委員会(内田青蔵 他編)	同名单行本 住総研すまい 読本	柏書房	編著 201頁	2016年9月
	特集:人口減少社会ー住まい方からまちづくりを考える	佐々木美貴 AHLA	デザイン学研 究特集号	日本デザイン 学会	分担執筆 92号 112頁	2016年10月
☆	人口減少時代の住まいとまちづくりー空き家が増えているのは人口減少の影響ではない?	小林秀樹	住民行政の窓	日本加除出版	435号 pp.4-13	2016年12月
	人口減少時代の都市縮小とまちづくりー自治体に問われる住宅政策(第18期自治政策講座in横浜・講演記録)	小林秀樹 自治体議会 政策学会	Beacon Authority	イマジン出版	vol.68 冬号	2016年12月
☆	マンション解消制度のあり方ー建替えの困難さを踏まえて(論文賞受賞)	小林秀樹	マンション学	日本マンション 学会	56号 pp.164-174	2017年1月
○	路地空間における領域化と住居開放性ー経年変化にともなう生活領域の変化に関する研究その4	藤谷英孝 小林秀樹	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	732号 pp.321-331	2017年2月
○	訪問型保育の利用におけるプライバシーの獲得と住空間構成の関係ー首都圏郊外におけるケーススタディ	梅本舞子 竹田将一 小林秀樹	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	732号 pp.321-331	2017年2月
	高経年マンションの課題と再生に向けて(講演記録)	小林秀樹	月刊リフォーム	テツアダー出版	no.397 pp.11-31	2017年3月
☆	マンションを解消する(「建築の終活を考える」に所収)	小林秀樹	同名大会研究 協議会資料集	日本建築学会	pp.7-8	2017年8月
○	中国一般分譲住宅とコーポラティブ住宅の比較に関する研究ー長沙市の一般分譲住宅・理想佳苑・関山偃月を対象に	李 理 森永良丙 小林秀樹	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	740号 pp.2469-2478	2017年10月
	空家の現状と活用に必要な整備(取材記事)	小林秀樹	日事連	日本建築士事務 所協会連合会	VOL55,NO649 pp.10-13	2017年11月

	高齢化が進む都市と住まいのあり方 (取材記事)	小林秀樹	FORE	不動産協会	107号 pp.16-17	2017年11月
	論文賞を受賞して	小林秀樹	マンション学	日本マンション 学会	58号 p.112	2017年11月
○	首都圏郊外における子育てネットワ ーク構築の契機に関する考察－親族非 近居世帯を中心としたケーススタディー	梅本舞子 豊川斎赫 小林秀樹	住宅系研究報 告会論文集	日本建築学会	12号 pp.15-22	2017年12月
	住宅セーフティネット法改正をどう生か していくか(取材記事)	小林秀樹	建築とまちづく り	新建築家技術 者集団	469号 pp.27-29	2017年12月
	正しいシェアハウスのつくり方(単行本 「シェアハウス図鑑」所収)	小林秀樹	同名单行本	彰国社	執筆協力 pp.113-118	2017年12月
○	Effect of Housing Layout and Open Space Morphology on Residential Environment - Applying Mew Density Indices for Evaluation of Residential Areas - Case Study : Tehran,Iran	Sepideh Payami Azad, H.Kobayashi	JAABE	日本建築学会	17巻1号 pp.79-86	2018年1月
☆	多極型コンパクトシティを実現する具体 策－すまいろん2012のその後	小林秀樹	すまいろん	住宅総合研究 財団	通巻102号 pp.24-27	2018年2月
	区分所有関係の解消制度の課題と提 言内容	小林秀樹	マンション学	日本マンション 学会	60号 pp.107-123	2018年5月
○	既成住宅地における生活領域の経年 変化	藤谷英孝 森永良丙 小林秀樹	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	750号 pp.1371-1379	2018年8月
	これからのマンション管理について ～ 二つの老いにどう備えるか(講演記録)	小林秀樹	マンションライ フ福岡	福岡マンション管理 組合連合会	2019年夏季号 pp.2-6	2018年8月
編	Afterword - Why do we inherit old houses?(included in "Meaning and value of inheriting JAPANESE HOUSES")	Hideki Kobayashi Et al.	同名单行本	Housing Research Foundation	分担執筆 pp.179-184	2018年10月
	評論「全国自治体の空き家対策の取り 組み状況に関する報告」	小林秀樹	日本建築学会 技術報告集	日本建築学会	25巻59号 p.550	2019年2月
	タワーマンションは都市のストックとなり うるか?(司会:山崎泰寛他)	小林秀樹 齊藤広子 長嶋 修	建築雑誌	日本建築学会	1720号 pp.20-23	2019年2月
☆	建築工学からの被災マンションの課題 －建物の被害判定と杭基礎問題を中 心に	小林秀樹	マンション学	日本マンション 学会	63号 pp.31-37	2019年4月
	分譲マンション 「日本の近代・現代を 支えた技術－建築技術100選」に所収	日本建築セ ンター他	同名单行本	日本建築セン ター他	分担執筆 pp.50-51	2019年6月
	管理不全の事例からみた就活のあり方 「マンションの終活を考える」に所収	浅見泰司 齊藤広子編	同名单行本	プロGRESS	分担執筆 pp.17-35	2019年6月
	マンションの”所有”を考える「壊さない マンションの未来を考える」に所収	田村誠邦 小林秀樹他	同名单行本	プロGRESS	分担執筆 pp.123-141	2019年6月



	マンション管理シンポジウム記録「マンション管理を新しい潮流へ」	小林秀樹 他6名	マンション管理 センター通信	マンション管理 センター	No.403 pp.6-15	2019年7月
☆	管理不全マンションが身近になってきた	小林秀樹	マンション管理 センター通信	マンション管理 センター	NO.406 pp.26-27	2019年10月
☆	管理不全マンションの課題－自治体による管理条例制定の動き	小林秀樹	マンション学	日本マンション 学会	65号 pp.30-36	2020年1月
○	在日ウイグル族の起居様式の変化を通じた床上文化の考察－異なる住文化への環境移行に伴う住まい方の変容に関する研究	マヒラエゼズ 梅本舞子 豊川斎赫 小林秀樹	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	767号 pp.11-21	2020年1月

<日本建築学会大会学術講演梗概集は未収録です。梗概の共著者を研究室外の著者から順に示します>

2016年度 森永良丙・梅本舞子・高田健司・李理・セピデパヤミアザド・木俣祐二・岸毅明・津田祥子・竹田将一・渡辺裕・津本匡徹・小林史奈

2017年度 森永良丙・梅本舞子・高田健司・李理・セピデパヤミアザド・マヒラエゼズ・竹田将一・渡辺裕・津本匡徹・小林史奈・辻祐太郎・高橋咲・畑中達裕・戸村奈央・今野彬徳・柴田智成・鈴木寿明・佐々木駿

2018年度 梅本舞子・辻祐太郎・高橋咲・畑中達裕・戸村奈央・今野彬徳・柴田智成・鈴木寿明・佐々木駿・中村駿介・草処章一郎・品田礼希

2018年度 豊川斎赫・米野史健・梅本舞子・今野彬徳・佐々木駿・中村駿介・鈴木寿明・草処章一郎・品田礼希・小島帆南海・上遠野夏斗・井澤佳織・前川圭介・山本諒